

この庭には、Ever Greenを表現するための要素として、3つのGreenが存在する。



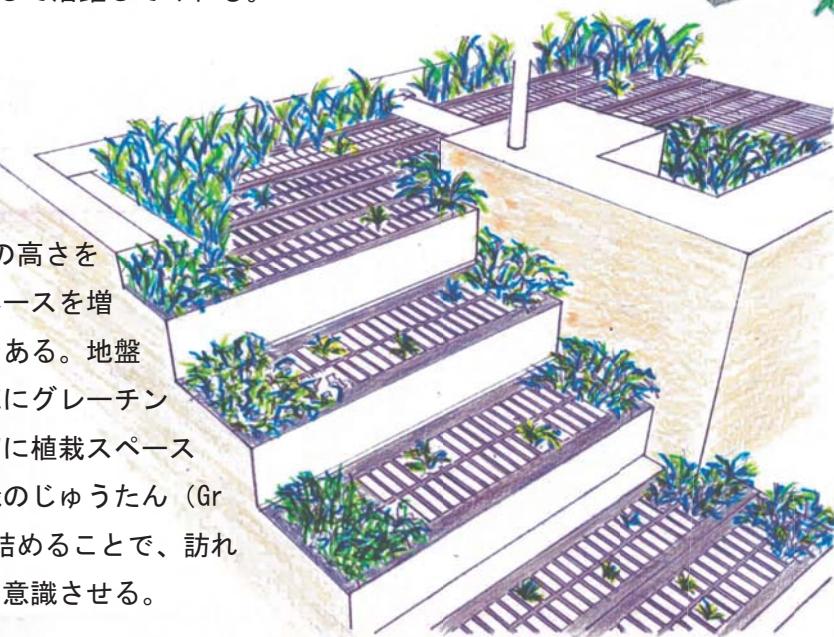
Green Shade

パーゴラを設けることで日除けの空間が生まれる。そして、木製のパーゴラはどんな家にも合い、アプローチ空間を提供してくれる。そこに、植物を加えることで庭に統一感を出し、緑の日除け(Green Shade)として活躍してくれる。



Green Wall

これは、家の壁や木製の壁に設けられる緑である。木製の壁には廃材を利用する。廃材特有の材質を生かし、普通の材にはない味わいのある雰囲気をかもしだす。その壁には、プランターの替わりに雨どいを取り付ける。雨どいをプランターとして利用することで、今までとは少し違った植物の表情を伺える。



Green Rug

こちらは、地盤の高さを利用して緑のスペースを増やす新たな試みである。地盤の上がっている床にグレーチングを敷き、その下に植栽スペースを設け、足下に緑のじゅうたん(Green Rug)を敷き詰めることで、訪れた人々に緑を強く意識させる。

これらの要素が1つとなり、

Ever Green

というコンセプトを構成している。床や壁、パーゴラやコンテナ、あらゆる場所を緑化することで訪れた人々を緑で出迎えるもてなしの空間が生まれる。

